

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

名 称	分野								目 的	内 容・テーマ	対 象 者										研修の種 類	実施方法	実施時期(年月)	(実施時期等の補足)	研修に要する時間/日数(回数)		予定人数	アーカイブ・関連教材等の掲載先	問合せ先			
	役職段階別	テーマ別(指導者養成含む)						本省			地方	役職別								(1回当たりの時間・日数)					(年度内に実施する回数)							
		マネジメント	人事評価	キャリア支援	女性登用	ダイバーシティ	ハラスメント					健康管理	サービス・倫理	その他	審議官級	課長級	室長級	課長補佐級	係長級							係員級				その他		
1	国家公務員合同初任研修 (内閣人事局と人事院の共催)	○							○	○	本省省において主に政策の企画立案等の業務に従事することが想定される新規採用職員について、国民全体の事仕者として必要な倫理感、使命感の自覚を促し、国民全体の視点から施策を考えるための見識を養うとともに、政府全体として施策に取り組めるよう相互理解を深め、一体感を体得させる。	・内閣総理大臣、人事院総裁の訓示 ・公務員の基本行政と公務員の在り方 ・先輩職員を囲んで	国家公務員採用試験の結果に基づき採用され、職務の級を行政職俸給表(一)2級(これに相当するものを含む。))に決定された職員で内閣官庁内閣人事局人事政策統括官及び人事院公務員研修所所長が承認する者	○	○								○	対象者全員	対面	令和7年 4月3日、4日	-	2日	1回	900人程度	-	内閣人事局・人事院
2	新任幹部セミナー	○	○								新たに幹部職員として本省省等の審議官級に昇任した者等について、有識者による講演等により、内閣の重要方針に関する理解の深化とともに、政府における働き方改革の一層の推進を図る。	・人事政策統括官による講演 ・外部有識者による講演	新たに本省省等の審議官級に昇任した職員(外局、地方支分部局、施設等機関等を含む。)	○	○			○					対象者全員	eラーニング	令和7年 9月上旬～10月下旬	2か月程度	2時間20分程度	1回	250人程度	Youtube(学びのひろば)	内閣人事局	
3	新任管理者マネジメント研修	○	○						○	○	本省省等の新任管理者(室長級)に、管理者として求められる基礎知識を習得させるとともに、必要とされるマネジメント能力の向上を図る。	・管理職に求められる基礎知識 ・国家公務員のためのマネジメントテキストに基づく人材開発や組織開発等に関する基礎知識 ・多面観察による自身のマネジメント実践状況の可視化・課題の発見、受講者同士の議論を通した内省・概念化、改善行動の実践の体験	新たに本省省等の府省令職(室長級)に昇任した職員 ※eラーニングについては、同時期に昇任した地方支分部局、施設等機関等の職員にも提供する	○							○	対象者全員	・eラーニング ・オンライン(双方向含む)	令和7年 8月中旬～12月下旬	・事前課題(eラーニング):8月中旬～9月中旬 ・前半研修:9月中旬～9月下旬 ・経験学習期間:10月上旬～11月中旬 ・後半研修:12月上旬～12月下旬	・eラーニング40分程度の動画2本を視聴 ・オンライン(双方向含む) 前半研修:3時間 後半研修:2.5時間	前半研修:3回(いずれか1回に参加) 後半研修:4回(予定。いずれか1回に参加)	600人程度	-	内閣人事局		
4	幹部候補育成課程中央研修(係長級)	○	○	○							管理職員に求められる政策の企画立案及び業務の管理に係る能力の育成を図る観点から、各府省等の係長級の幹部候補育成課程対象者に対し、所属府省等を超えたものの見方や考え方、各種政策課題の捉え方、幅広い視野、中長期的視点等をかん養させ、企画立案やマネジメントの基礎的な能力の向上を図る。	・幹部職員による講義 ・政府の重要政策、関係機関との連携に関する講義 ・マネジメントに関する講義 ・外部有識者による講義 ・先輩職員(公務員OB)による講義	各府省等の係長級の幹部候補育成課程対象者	○	○						○	希望・推薦	・eラーニング ・オンライン(双方向含む) ・対面(希望者のみ)	令和7年 10月～令和8年1月	-	1時間程度の講義動画2本、20分程度の動画を9本視聴	1回	800人程度	-	内閣人事局		
5	幹部候補育成課程中央研修(課長補佐級)	○	○	○		○					管理職員に求められる政策の企画立案及び業務の管理に係る能力の育成を図る観点から、各府省等の課長補佐級の幹部候補育成課程対象者に対し、幅広い視野や中長期的視点等をかん養させるとともに、業務運営や組織統率に必要なリーダーシップ及びマネジメントについて理解を深めさせる。	・幹部職員による講義 ・政府の重要政策、関係機関との連携に関する講義 ・マネジメントに関する講義 ・外部有識者による講義 ・先輩職員(公務員OB)による講義	各府省等の課長補佐級の幹部候補育成課程対象者	○	○					○	希望・推薦	・eラーニング ・オンライン(双方向含む、希望者のみ) ・対面(希望者のみ)	令和7年 10月～令和8年1月	-	1時間程度の講義動画2本、20分程度の動画を9本視聴	1回	800人程度	-	内閣人事局			

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

名 称	分野								目 的	内 容・テーマ	対 象 者										研修の種 類	実施方法	実施時期(年月)		(実施時期等の補足)	研修に要する時間／回数(回数)		予定人数	アーカイブ・関連教材等の掲載先	問合せ先								
	役職段階別	テーマ別(指導者養成含む)						本省地方別 役職別										(1回当たりの時間・日数)	(年度内に実施する回数)																			
		マネジメント	人事評価	キャリア支援	女性登用	ダイバーシティ	ハラスメント	健康管理			服務・倫理	その他	本省	地方	局長級	審議官級	課長級			室長級						課長補佐級	係長級				係員級	その他						
6	幹部職員のための障害者差別の理解促進研修(仮称) (内閣人事局と内閣府の共催)	○							○		旧優生保護法により、多くの方が特定の疾病や障害を有すること等を理由に優生手術等を受けることを強いられ、耐え難い苦痛と苦難を受けてきたことへの反省を踏まえ、障害者に対する偏見や差別のない共生社会の実現に向け、政策の方向性を決定する幹部に対し、障害に関する理解や障害者差別の解消に関する理解を促進する。	・障害の定義、障害者差別の禁止の具体的な内容、障害の特性等についての基礎知識 ・旧優生保護法の歴史的経緯 ・障害当事者を講師とし、障害者の体験を取り上げた事例検討	本府省等の審議官職以上の職員(外局、地方支分部局、施設等機関等を含む。)その他、役職を問わず全ての職員による受講を強く推奨する。		○	○		○								対象者全員	eラーニング	令和7年	10月以降	-		詳細は検討中	詳細は検討中	1,000人程度	Youtube(学びのひろば)	内閣府・内閣人事局		
7	人事評価eラーニング			○							人事評価の目的や考え方、適正な評価手順、評価区分の趣旨等、人事評価制度に係る統一的理解が求められる内容を反復学習(定期点検)することを通じ、人事評価の仕組みを円滑・着実に機能させる。	人事評価を行うことの目的や考え方、基本的な手順、目標設定、評価方法、評価区分の意味、評価のレベル感等の学習	人事評価の評価者となっている職員全員、人事評価の調整者となっている職員全員など		○	○									○	対象者全員	eラーニング	令和7年	6月以降	-	【標準コース】:30分程度 【速習コース】:10分程度 【調整者コース】:5分程度	1回	40,000人程度	Youtube(学びのひろば)	内閣人事局			
8	人事担当者向け人事評価研修			○							各府省等における人事評価制度に関する評価者向け研修の実施を支援するため、評価者に伝えるべきポイントやスキル、研修材料等の共有、演習の体験、制度運用に関する意見交換等を実施する。	・外部講師による人事評価研修の進め方や評価者に伝えるべきポイント等の講義 ・人事評価の留意点の説明 ・評価の目標合わせの演習(グループワーク) ・人材育成のための演習(面談ロールプレイ) ・人事評価制度の現場での運用に関する意見交換	人事担当(人事評価制度担当)職員		○	○										○	対象者全員	ハイブリッド方式(対面＋オンライン)	令和7年	7月以降	-	4時間程度	24回(対面14回、オンライン10回)	700～1,000人程度	Youtube(学びのひろば)	内閣人事局		
9	シニア職員の意識改革のための「キャリア・シフトチェンジ」ワークショップ			○					○		定年が段階的に引き上がっていくことを踏まえ、 ①各府省等の人事担当者に対し、シニア職員の貢献意欲を向上させるための取組を独自に実施する上で参考となる情報を提供する(セミナーの体験、開催ロジ情報の提供、各府省等担当者間の意見交換)。 ②予算の確保等、様々な事情により各府省等が自らの職員に対して十分に研修を実施できない場合に、内閣人事局から直接、その機会を提供する。 ①・②を通じて、60歳を控えた職員に対し、役職定年による降任など環境の変化が見込まれる60歳以後も、能力を存分に発揮し、意欲を持って活躍し続けることができるよう支援する。	シニア職員の活躍に向けた、講師からの講義、個人ワーク、グループ討議の実施	・各府省等の人事担当者 ・60歳を控えた職員		○	○												○	希望・推薦	対面又はオンライン(双方含む)	令和7年	5月～令和8年1月	-	6時間程度	12回(対面4回、オンライン8回)	各回24人程度	-	内閣人事局

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

名 称	分野								目 的	内 容・テーマ	対 象 者	研修の種 類	実施方法	実施時期(年月)	(実施時期等の補足)	研修に要する時間／日数(回数)		予定人数	アーカイブ・関連教材等の掲載先	問合せ先	
	役職段階別	テーマ別(指導者養成含む)						(1回当たりの時間・日数)								(年度内に実施する回数)					
		マネジメント	人事評価	キャリア支援	女性登用	ダイバーシティ	ハラスメント										健康管理				その他
10	性的指向・ジェンダーアイデンティティの多様性に関する勉強会									性的指向・ジェンダーアイデンティティの多様性に関する理解の促進を図る。	・外部講師による講演 ・性的指向・ジェンダーアイデンティティの多様性に関する基礎知識 ・性的指向・ジェンダーアイデンティティの多様性への対応の必要性 ・職場における具体的対応や事例紹介	各府省等の人事担当職員、ハラスメント担当職員、本テーマに関する担当者として基礎知識の習得が必要な職員等を含む全職員	希望・推薦	オンライン(講義のみ)	令和7年11月～令和8年1月	-	2時間	1回	3,000人程度	Youtube(学びのひろば)	内閣人事局
11	共働き・共育で時代の両立・キャリア支援セミナー(内閣人事局と人事院の共催)									「共働き・共育で」時代において、男女問わず仕事と育児を両立しながらのキャリア構築を支援する。	・外部講師による講演等 ・共育で先輩職員によるパネルディスカッション	育児中の職員を含む全職員	希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和7年10月以降	-	2時間	1回程度	数百人程度	Youtube(学びのひろば)	内閣人事局・人事院
12	障害者雇用キーパーソン養成講習会									国の行政機関における障害者雇用を促進するには、障害者雇用に関する理解が重要であるため、障害者の特性など障害についての基礎知識のほか、業務のコーディネートや障害者をサポートする上での必要な知識を持つ障害者雇用のキーパーソンを養成する。	<講習会> ・障害別特性等の知識 ・働きやすい職場環境づくりに資する情報提供 <電子教材> ・制度等の基礎知識 ・障害別基礎知識 等	各府省等の人事担当者及び障害のある職員とともに働く職員等	希望・推薦	オンライン(講義のみ)	令和7年8月29日	<講習会>実施時期、回数等:8月～10月、1回 <電子教材>通年受講可能	2時間45分	オンライン 1回	オンライン開催:500人程度	Youtube(学びのひろば)、政府共通インフォメーションボード	内閣人事局
13	管理監督者のためのメンタルヘルスマナー									職員が心身ともに健康で安心できる職場環境づくりの取組や職場におけるメンタルヘルスマナーを推進する。	管理監督者に対し、メンタルヘルスマナーに関する知識を習得させるとともに、実際の対応について理解を深めさせる。	本府省、地方支分部局等において、カウンセラー又はそれに準ずる業務を行っている職員	希望・推薦	対面又はオンライン(双方向含む)	令和7年6月～12月	-	3～4時間程度	2回	対面:50人程度 オンライン開催:1,000人程度	未定	内閣人事局
14	カウンセラー・相談員のための講習会									カウンセラー等のカウンセリング能力を向上させる。	カウンセラー等に対し、メンタルヘルスマナー等へのカウンセリングの基本や、カウンセラーの役割を理解させ、適切な傾聴方法等を習得させる。	本府省、地方支分部局等において、カウンセラー又はそれに準ずる業務を行っている職員	希望・推薦	対面又はオンライン(双方向含む)	令和7年5月～12月	-	3～4時間程度	2回	対面:50人程度 オンライン開催:1,000人程度	未定	内閣人事局

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

名 称	分野							目 的	内 容・テーマ	対 象 者										研修の種 類	実施方法	実施時期(年月)		(実施時期等の補足)	研修に要する時間／回数(回数)		予定人数	アーカイブ・関連教材等の掲載先	問合せ先
	役職段階別	テーマ別(指導者養成含む)					役職別										(1回当たりの時間・日数)	(年度内に実施する回数)											
		マネジメント	人事評価	キャリア支援	女性登用	ダイバーシティ	ハラスメント			健康管理	その他	本省	地方	局長級	審議官級	課長級			室長級						課長補佐級	係長級			
15	職場復帰支援・再発防止に関する担当者のための研修会								○									○	希望・推薦	対面又はオンライン(双方向含む)	令和7年	6月～令和8年1月	-	3時間程度	2回	対面:50人程度 オンライン開催:1,000人程度	未定		内閣人事局
16	健康に対する意識啓発講演会								○									○	希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和7年	10月	令和7年10月第1週目	2～3時間程度	2回	各回1,000人程度	未定		内閣人事局
17	eラーニングによる女性特有の健康課題と健康管理に関する研修								○										対象者全員	eラーニング	令和7年	検討中	-	【初級者編】15分程度 【中級者編】12分程度 【管理職にできるサポート編】5分程度	1回	6,000人程度	Youtube(学びのひろば)		内閣人事局
18	eラーニングによる新任管理者等のためのメンタルヘルス講習								○										希望・推薦	eラーニング	令和7年	10月頃	受講期間は3か月程度	1時間程度	1回	10,000人程度	内閣人事局提供のLMS		内閣人事局
19	eラーニングによる新任管理者等のためのハラスメント防止講習								○	○									希望・推薦	eラーニング	令和7年	10月頃	受講期間は3か月程度	1時間程度	1回	10,000人程度	内閣人事局提供のLMS		内閣人事局
20	初任行政研修	○			○				○									○	対象者全員	対面又はオンライン(双方向含む)	令和7年	5月8日～7月18日	-	1日(オンライン)+4日間(通勤)+4日間(地方)+1週間(合宿)	7回	約800人(120人:7コース)	-		人事院

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

名 称	分野							目 的	内 容・テーマ	対 象 者										研修の種 類	実施方法	実施時期(年月)	(実施時期等の補足)	研修に要する時間／回数(回数)		予定人数	アーカイブ・関連教材等の掲載先	問合せ先	
	役職段階別	テーマ別(指導者養成含む)					役職別										(1回当たりの時間・日数)	(年度内に実施する回数)											
		マネジメント	人事評価	キャリア支援	女性登用	ダイバーシティ	ハラスメント			健康管理	サービス・倫理	その他	本省	地方	局長級	審議官級			課長級					室長級	課長補佐級				係長級
21	初任行政フォローアップ研修	○	○	○													○	○		対象者全員	対面	令和7年	9月2日～10月31日	-	4日間(合宿)	6回	約700人(120人;6コース)	-	人事院
22	行政研修(課長補佐級)	○	○														○			希望・推薦	対面又はオンライン(双方向含む)	令和7年	9月16日～19日 10月21日～24日 12月9日～12日 令和8年2月24日～27日	-	4日間(合宿、通動又はオンライン)	4回	各回約60人(民間企業等からの参加を含む)	-	人事院
23	行政研修(課長補佐級)リーダーシップ研修	○	○														○			希望・推薦	対面又はオンライン(双方向含む)	令和7年	8月20日～22日 9月4日 10月6～8日 11月5日～7日 12月3日～5日 令和8年1月20日	-	合宿3日間、東大EMP1日、現場学習3日間、通動3日間、合宿3日間、通動1日	1回	約25人	-	人事院
24	行政研修(課長補佐級)国際コース	○															○			希望・推薦	対面	令和8年	2月18～20日	-	3日間	1回	30人(民間企業・外国政府等からの参加者を含む)	-	人事院
25	行政研修(課長補佐級)女性管理職養成コース	○	○	○	○												○			希望・推薦	対面	令和8年	1月28日～30日	-	3日間	1回	40人(民間企業等からの参加者を含む)	-	人事院
26	行政研修(課長級)課長力向上コース	○	○																	希望・推薦	対面	令和7年	8月25日、9月25日、10月15日、11月18日 令和8年1月14日～16日、2月13日	-	2日又は4日(通動)	3回	約25人または約45人(民間企業等からの参加者を含む)	-	人事院

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

名 称	分野								目 的	内 容・テーマ	対 象 者										研修の種 類	実施方法	実施時期(年月)		(実施時期等の補足)	研修に要する時間／日数(回数)		予定人数	アーカイブ・関連教材等の掲載先	問合せ先			
	役職段階別	テーマ別(指導者養成含む)						本省			地方	局長級	審議官級	課長級	課長補佐級	係長級	係員級	その他	(1回当たりの時間・日数)	(年度内に実施する回数)													
		マネジメント	人事評価	キャリア支援	女性登用	ダイバーシティ	ハラスメント																			健康管理	サービス・倫理				その他		
27	行政研修(係員級特別課程)	○			○					○	国家公務員採用Ⅱ種試験、国家公務員採用Ⅲ種試験又は国家公務員採用一般職試験等によって採用され、勤務成績優秀な係員に対し、国民全体の奉仕者としての自覚、国民全体の視点から施策を行うための基礎的素養・見識を養うとともに、研修員相互の理解と信頼を深め、将来の幹部職員への登用を視野に入れた育成に資する。	・政策課題研究 ・公務員倫理を考える ・英語のオペレーティングシステムを学ぶ ・有識者からの講義 ・小論文作成	・Ⅱ種・Ⅲ種等採用職員のうち係長昇任直前の職員 ・計画の育成者又はその選抜の候補となる成績優秀者	○									希望・推薦	対面	令和7年	11月17日～21日 12月15日～19日	-	5日間(合宿または通勤)	2回	各回約60人	-	人事院	
28	行政研修(係長級特別課程)	○	○								Ⅱ種・Ⅲ種等採用職員の幹部職員への登用の推進に関する指針に基づき、各府省が幹部登用に向けて計画的に育成しようとしている本府省の係長級の職員について、国民全体の奉仕者としての使命感、国民全体の視点から施策を行うための基礎的素養、行政的視野、企画立案能力、社会的識見等の向上を図るとともに、研修員相互の理解と信頼を深め、登用の着実な推進に資する。	・政策課題研究 ・個別政策研究 ・マネジメント研究又は有識者からの講演 ・小論文作成	・Ⅱ種・Ⅲ種等採用職員のうち本府省に勤務する者で計画的な育成が図られている者 ・概ね年齢35歳以下の者	○									希望・推薦	対面又はオンライン(双方向含む)	令和7年	12月1～5日 令和8年1月19～23日 令和8年2月16日～20日	-	5日間(合宿、通勤またはオンライン)	3回	各回約50人	-	人事院	
29	行政研修(課長補佐級特別課程)	○	○								Ⅱ種・Ⅲ種等採用職員の幹部職員への登用の推進に関する指針に基づき、各府省が幹部登用に向けて計画的に育成しようとしている本府省の課長補佐級の職員について、国民全体の奉仕者としての使命感を確立し、国民全体の視点から施策を行えるよう行政的視野、判断力、企画立案能力、管理的能力、社会的識見等の向上を図るとともに、研修員相互の理解と信頼を深め、登用の着実な推進に資する。	・政策課題研究 ・個別政策研究 ・マネジメント研究又は有識者からの講演 ・リーダーシップ	・Ⅱ種・Ⅲ種等採用職員のうち本府省に勤務する者で計画的な育成が図られない者 ・概ね年齢45歳以下の者	○									希望・推薦	対面	令和8年	2月2日～6日	-	5日間(通勤)	1回	約60人	-	人事院	
30	幹部行政官セミナー(アスペンメソッド)	○	○								行政を取り巻く環境や、国民の意識が大きく変化する中で、複雑・高度化する行政の舵取りは、一層困難なものとなっており、幹部行政官には、深い教養に根ざした洞察力と職業公務員としての高い倫理性が今まで以上に求められていることから、様々な古典を教材とする思索型プログラム(アスペンメソッド)により、優れた思想や人間的価値の本質を探る中で、現代社会の複雑な課題に的確に対応できる高次のリーダーシップの養成に資する。	・様々な古典を教材とする思索型プログラム	本府省審議官級及び筆頭課長級職員	○		○	○							希望・推薦	対面又はオンライン(双方向含む)	令和7年	9月11日、10月2日、11月11日、12月16日	-	4日間(オンライン、通勤)	1回	約15人(民間企業等からの参加者を含む)	-	人事院
31	行政フォーラム	○									各府省の課長級以上の職員について、参加の容易な形式での研修機会を設け、様々な行政課題に関する講演、意見交換等を通じて参加者相互の啓発、理解等を図り、国民全体の視点から施策を行うための識見を高める。	・有識者からの講義	本府省課長級以上の職員	○		○	○						希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和7年	未定	-	2時間	6回	(希望者)	-	人事院	
32	研修担当官能力向上研修									○	研修企画・教育指導等の職務遂行に必要な基礎的知識の修得及び実践的な能力の向上を図る。	・研修企画や運営の品質向上、研修評価を高めるために研修担当者としてできることなどを主眼において、有識者から講義(詳細テーマは未定)	おおむね着任後1年未満の、研修企画又は教育指導の事務を担当する職員	○	○							希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和7年	10月	-	1日	1回	40人	-	人事院		
33	幹部に対する役割認識の徹底のための研修	○	○							○	幹部職員が高い見識を持ち、国民の信頼を得ながら公正に職務を遂行できるよう、その役割認識の徹底及び倫理観・使命感の涵養を図る。	組織を牽引する立場として、組織のマネジメントを行うことを自らの役割として認識してもらうとともに、認識した役割を実践に移す上でのヒントを得る	本府省局長級官職への昇任者	○									対象者全員	オンライン(双方向含む)	令和7年	9月	-	1日	1回	60人	-	人事院	

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

名 称	分野								目 的	内 容・テーマ		対 象 者										研修の種 類	実施方法	実施時期(年月)		(実施時期等の補足)	研修に要する時間/日数(回数)		予定人数	アーカイブ・関連教材等の掲載先	問合せ先	
	役職段階別	テーマ別(指導者養成含む)						役職別										(1回当たりの時間・日数)	(年度内に実施する回数)													
		マネジメント	人事評価	キャリア支援	女性登用	ダイバーシティ	ハラスメント	健康管理				その他	本省	地方	局長級	審議官級	課長級			室長級	課長補佐級						係長級	係員級				その他
34	昇任時相談窓口等体験研修	○							消費生活センター等の相談窓口における体験研修等を通じ、特に本府省等において政策の企画・立案に当たる審議官級職員が消費者・生活者の声に触れることにより、今後の行政や公務員の在り方について考える契機とする。	受講者ごとに相談窓口の派遣・体験研修	本府省審議官級官職への昇任者	○				○							対象者全員	派遣研修	令和7年	9～11月	9～11月中に研修員派遣	半日	1回	100人	-	人事院
35	パーソナル・マネジメント・セミナー		○						複雑・高度化していく行政ニーズや、職場をめぐる環境、職員意識の変化に対応するための鍵となる管理職職員のマネジメント能力について、各府省の管理職員が広くマネジメントの知識や理論、ノウハウに触れる機会を設け、各職員の今後のマネジメント能力向上の契機とする。	・有識者によるマネジメントに関する講演(個人ワーク等も予定)	本府省及び地方機関に勤務する管理職職員	○	○			○	○					希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和7年	6月、10月	第1回:6月 第2回:10月	半日	2回	各回1,000人程度	-	人事院	
36	課長補佐級・係長級職員のためのマネジメントスキル基礎研修			○					行政の現場において、実務やチーム運営の要を担う課長補佐・係長に対して、マネジメントに係る基礎的な知識やスキルを身に付けさせることで、各府省の現場を円滑かつ健全に運営していくことを支援する。	《eラーニング》 ・マネジメント基礎 ・タイムマネジメント ・ジョブアライメント ・コーチング ・アンガーマネジメント ・メンタルヘルス 《ロールプレイ》 上記のいくつかを基にしたロールプレイ研修	本府省及び地方機関に勤務する課長補佐級・係長級職員	○	○							○	○		希望・推薦	・eラーニング・対面	令和7年	8月以降	eラーニング研修:8～3月 第1回対面ロールプレイ研修:9～10月中の3日間 第2回対面ロールプレイ研修:12月中の3日間	eラーニングは随時受講可能 ロールプレイ研修は半日	eラーニングは随時受講可能 ロールプレイ研修は3日間×2回	eラーニングは希望する府省の希望者(人数制限は基本的になし) ロールプレイは各回40名	人事院提供のLMS	人事院
37	キャリア支援研修30			○					一定程度の勤務経験を積んだ職員に対し、自身の今後のキャリアを明確にし、そこへ近づくための具体的な行動内容を自己決定するための考え方や手法を習得させる。 併せて、それぞれの職員に応じたキャリア形成を支援するための個別のキャリア相談を実施する。	・自己分析を深める →キャリアアンカー診断 →モチベーション分析 →保有スキル確認 ・やりたい自分を捉える ・自己の課題認識 ・行動設計 ・キャリア相談(希望者のみ)	本府省に勤務する30歳台の職員 ※人事院の地方事務局においても各地方機関を対象に実施(対面またはオンラインを、事務局により選択可)	○	○									○	希望・推薦	対面	令和7年	8月、11月	第1回:8月 第2回:11月	半日	2回	各回40人	政府共通インフォメーションボード	人事院
38	キャリア支援研修20			○					一定期間の勤務経験を有する若手職員に対し、働くことへの価値観や理想の働き方について改めて考え、自らの将来像を鮮明化させる機会を付与する。 併せて、それぞれの職員に応じたキャリア形成を支援するための個別のキャリア相談を実施する。	・キャリアとは ・働く価値観 ・幸福感の源泉 ・頑張れる時はどんな時? ・ロールモデル ・自分の輝き方 ・キャリア相談(希望者のみ)	本府省に勤務する勤務経験3年以上の20歳台の職員 ※人事院の地方事務局においても各地方機関を対象に実施	○	○								○	希望・推薦	対面	令和7年	7月、11月	第1回:7月 第2回:11月	1日	2回	各回30人	-	人事院	
39	各府省内キャリアコンサルタント養成研修			○					自府省の状況を踏まえてキャリア形成支援を体系的に進めていくことを可能にする“プロ”を各府省に配置するため、各府省の職員のキャリアコンサルタント資格の取得を支援する。	・キャリアコンサルタント試験の受験要件である、厚生労働大臣が認定する講習 ・キャリアコンサルタント試験の受験	各府省に勤務する職員で、自府省の中でキャリア支援を進めていくことが期待される職員	○	○	○	○	○	○	○	○		希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和7年	講習:10～12月 試験:令和8年3月	毎週の講義のうち欠席が2回以上の場合は、試験の受験要件が満たされない	講習:8時間 試験:2日	講習:10回 試験:1回	30人	-	人事院		
40	メンター養成研修							○	職場におけるメンター、メンタリングに関する基本的な知識とコミュニケーション・スキルを習得させる。	・メンターの役割やメンタリングのルール等に関する講義 ・ロールプレイ(コミュニケーション・スキルの実習)	メンター・プログラムのメンターとなることが予定されている職員	○	○								○	希望・推薦	対面	令和7年	4～5月	第1回:4月 第2回:5月	半～1日	2回	各回40人	政府共通インフォメーションボード	人事院	

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

名 称	分野								目 的	内 容・テーマ	対 象 者												研修の種 類	実施方法	実施時期(年月)		(実施時期等の補足)	研修に要する時間／日数(回数)		予定人数	アーカイブ・関連教材等の掲載先	問合せ先	
	役職段階別	テーマ別(指導者養成含む)						本省各地方別 役職別												(1回当たりの時間・日数)	(年度内に実施する回数)												
		マネジメント	人事評価	キャリア支援	女性登用	ダイバーシティ	ハラスメント	健康管理			サービス・倫理	その他	本省	地方	局長級	審議官級	課長級	室長級	課長補佐級			係長級						係員級	その他				
41	実務経験採用者研修								○	民間企業からの採用者に対し、「国民全体の奉仕者」として求められる服務規律に関する知識、公務員としての倫理観の徹底等を図るとともに、同じ立場の研修員相互の人的ネットワークの形成を支援し、公務員生活の開始を支援する。	・「仕事に対する違和感とその本質的背景」の対話式レクチャー ・「仕事に対する違和感とその本質的背景」のワークショップ ・「具体的行動：中途採用者に求められる姿勢と行動」の対話式レクチャー ・「中途採用職員に求められる姿勢と行動」に関するグループ討議	本府省及び地方機関に勤務する民間企業等からの採用者	○	○									○	希望・推薦	対面又はオンライン(双方向含む)	令和7年	7～8月、10～11月	<本府省向け> 第1・2回：7～8月 第3回：10～11月 <地方向け> 第1回：7～8月 第2回：10～11月	1日	5回(本府省向け3回、地方向け2回)	各回50人	-	人事院
42	多様な人材の活躍のためのオンラインセミナー		○						○	多様な職員が能力を発揮できる職場環境を整備するため、各職場の人事管理・人材育成の責任を有する管理職員を対象に、ダイバーシティ・マネジメントの推進に向けた意識啓発を図る。	・有識者によるダイバーシティ・マネジメントに関する講演	本府省及び地方機関に勤務する管理職職員	○	○			○	○	○				希望・推薦	オンライン(講義のみ)	令和8年	1月	-	半日	1回	1,000人程度	-	人事院	
43	女性職員のためのキャリア支援研修(内閣人事局と人事院の共催)		○						○	女性職員の主体的・積極的なキャリア形成を支援するため、キャリア形成に関する知識の付与や相互啓発等による業務遂行能力やマネジメント能力等の伸長、府省を越えた人的ネットワーク形成の機会等を提供する。併せて、それぞれの職員に応じたキャリア形成を支援するための個別のキャリア相談を実施する。	・キャリア形成における悩み ・自らのなりたて姿・働き方を考える ・セルフマネジメント ・先輩女性職員との懇談会	本府省に勤務する女性職員のうち、主に20歳台から30歳台の課長補佐・係長級の職にある者	○	○				○	○				希望・推薦	対面	令和7年	9月頃	フォローアップ：12月頃	1.5日+フォローアップ1日	1～2回	約40人	-	人事院 局・内閣人事	
44	生涯設計セミナー60								○	定年年齢が65歳に段階的に引き上げられることに伴い、定年を控えた主に50歳台半ば以降の職員に対し、定年後の生活設計の必要性、再任用制度や公的年金制度などの知識や情報を付与するとともに、定年後の生き方に関する特別講演など、生涯設計を考える機会を提供することにより、定年後の生活への疑問や不安の解消を図り、職務に専念させることを目的とする。	・定年後を考える ・定年後の仕事の選択 ・定年後の収入と支出 ・まとめ	職種及び役職を問わず、原則として50歳台半ば以降の、各府省及び行政執行法人に勤務する職員で、各機関からの推薦を受けた者(暫定再任用職員(短時間勤務職員を含む。)で希望する者についても募集枠の範囲内で受け入れる。)	○	○									希望・推薦	対面	令和8年	3月	-	2日	1回	約50人	-	人事院	
45	生涯設計セミナー50								○	定年を控えた職員に対し、定年後の生活設計の必要性、再任用制度や公的年金制度などの知識や情報を付与するとともに、生涯設計を考える機会を提供することにより、定年後の生活への疑問や不安の解消を図り、職務に専念させることを目的とする。	・定年後を考える ・60歳からの仕事の選択 ・定年後の収入と支出 ・まとめ	職種及び役職を問わず、原則として50歳から50歳台半ばの、各府省及び行政執行法人に勤務する職員で、各機関からの推薦を受けた者	○	○									希望・推薦	対面又はオンライン(双方向含む)	令和7年	9月～令和8年2月	-	2日	17回	各回約50人	-	人事院	
46	生涯設計セミナー40								○	職業生活及び人生の折返し点となる40歳台半ばの職員が、職業生活及び人生の半ばという早い時期から自らの将来の目標を明確にした生涯設計(ライフプラン)を考えるきっかけになるよう、職業キャリアの振り返りを通じたキャリアの棚卸しを行うとともに、家庭経済及び健康管理に関する知識や情報を付与することにより、今後の職業生活及び個人生活の両面において疑問や不安の解消を図り、やりがいを持って職務に精励できる環境を整備することを目的とする。	・職業キャリアと生涯設計 ・健康管理 ・家庭経済 ・まとめ	職種及び役職を問わず、原則として40歳から40歳台半ばの、各府省及び行政執行法人に勤務する職員で、各機関からの推薦を受けた者	○	○									希望・推薦	対面又はオンライン(双方向含む)	令和7年	8月～令和8年1月	-	1日	12回	各回約50人	-	人事院	

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

名 称	分野								目 的	内 容・テーマ		対 象 者										研修の種 類	実施方法	実施時期(年月)		(実施時期等の補足)	研修に要する時間／回数(回数)		予定人数	アーカイブ・関連教材等の掲載先	問合せ先							
	役職段階別	テーマ別(指導者養成含む)						本省地方別										役職別										(1回当たりの時間・日数)				(年度内に実施する回数)						
		マネジメント	人事評価	キャリア支援	女性登用	ダイバーシティ	ハラスメント	健康管理				服務・倫理	その他	本省	地方	局長級	審議官級	課長級	室長級	課長補佐級	係長級			係員級	その他													
47	介護に関するセミナー									○	国家公務員の介護に関する両立支援制度や、介護保険の仕組み、実際に介護事由が生じた場合の職員や管理職の対応方法などについて、グループワークを交えながら理解を深めることで、仕事と介護の適切な両立を推進する。	・仕事と介護の両立セミナー ・国家公務員の仕事と介護の両立に関する制度の説明	各府省担当者及び原課等の職員で参加を希望する者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和8年	1月	-	2時間30分程度(30分以上のグループワークを含む。)	1回	100人	-	人事院					
48	ハラスメント相談員セミナー 兼苦情相談担当官研修									○	相談員が、ハラスメントに関して悩みを有し苦情相談を必要とする職員から信頼され、当該職員が相談員に相談しやすいようになるため、ハラスメントの苦情相談に関する相談員の知識、技能等を向上させること及び人事管理全般に関する苦情相談を受ける担当官の知識、技能等を向上させること	・苦情相談の実際 ・ハラスメント相談の受け方	・本府省のハラスメント相談員及びハラスメント相談員に就く予定の職員 ・本府省等において所属職員の人事管理全般に関する苦情相談を担当する職員及び苦情相談を担当する予定の職員	○	○									○	希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和7年	6月・9月	-	6月：3時間55分程度(ロールプレイを含む。) 9月：2時間30分(ロールプレイのみ)	2回	2回計100人	YouTube 政府共通インフォメーションボード	人事院				
49	幹部・管理職員ハラスメント防止研修									○	ハラスメント防止について、組織マネジメントの観点も反映し、幹部・管理職員に求められる役割や行動様式を再認識することを目的とする。	第一部 外部講師による講義 (組織マネジメントの観点を含めた意識及び理解の向上、幹部・管理職員の役割) 第二部 グループワーク(討議)の実施 (幹部・管理職員の役割・行動様式の再確認)	本府省及び地方管区機関等に勤務する課長級以上の職員	○	○	○	○	○					希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和7年	10月下旬～令和8年2月	-	講義：2時間 グループワーク(後日)：2時間	講義後、後日グループワークを実施	500人	YouTube 政府共通インフォメーションボード	人事院						
50	ハラスメント防止対策担当者実務研修									○	ハラスメント実務担当者に必要となる行動様式を習得し、「問題解決のプロセス」の理解を深めさせ、問題解決技能や防止意識を高めることを目的とする。	第一部 外部講師による講義 (実務担当者に必要となる行動様式を習得、問題解決プロセスの理解の深化) 第二部 グループワーク(討議)の実施 (解決策を導くケーススタディによる問題解決技能の学習)	係長級以上の職員で、実際にハラスメント防止対策を担当する職員	○	○					○	○		希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和7年	10月下旬～令和8年2月	-	講義：2時間 グループワーク(後日)：2.5時間	講義後、後日グループワークを実施	500人	YouTube 政府共通インフォメーションボード	人事院						
51	国家公務員の服務・懲戒制度eラーニング研修									○	国民全体の奉仕者としての自覚を促し、国家公務員法で定められた服務・懲戒制度への理解の深化を図る。	テーマ：国家公務員の服務・懲戒制度 第1章 はじめに・服務の根本基準 第2章 宣誓の義務・職務遂行上の義務 第3章 信用失墜行為の禁止・守秘義務 第4章 争議行為の禁止・政治的行為の制限 第5章 兼業の制限 第6章 懲戒処分	主に各府省の新規採用職員を対象としているが、希望すれば役職段階を問わず、全職員が受講可能。	○	○							○	希望・推薦	eラーニング	令和7年	4月以降	同内容の研修を4月、7月、10月、1月に実施	1時間程度	4回	4期計約8000人	-	人事院						
52	国家公務員倫理制度eラーニング研修									○	国家公務員の倫理保持に係る知識の定着を図り、倫理法令違反を防止する。	【一般職員用】国家公務員に求められる倫理 【課長補佐級職員用】公務員倫理を見つめ直す 【幹部・管理職員用】倫理的な組織風土を構築するために	主に各府省の新規採用職員を対象としているが、希望すれば役職段階を問わず、全職員が受講可能。	○	○							○	希望・推薦	eラーニング	令和7年	4月以降	同内容の研修を4月、7月、10月、1月に実施	30分程度	4回	4期計約8000人	-	人事院						

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

名 称	分野								目 的	内 容・テーマ	対 象 者										研修の種 類	実施方法	実施時期(年月)		(実施時期等の補足)	研修に要する時間／日数(回数)		予定人数	アーカイブ・関連教材等の掲載先	問合せ先				
	役職段階別	テーマ別(指導者養成含む)						本省地方別 役職別										(1回当たりの時間・日数)	(年度内に実施する回数)															
		マネジメント	人事評価	キャリア支援	女性登用	ダイバーシティ	ハラスメント	健康管理			服務・倫理	その他	本省	地方	局長級	審議官級	課長級			室長級						課長補佐級	係長級				係員級	その他		
53	倫理に関するWeb講演（本省及び地方職員向け）									○	職員の倫理意識のかん養と倫理保持の徹底を図るため、各府省の本省及び地方職員を対象として、公務員として求められる倫理について考察を深めるとともに、倫理感を醸成するための心がけや考え方に関する示唆を通じて、自らの倫理感や公務員倫理について考える機会を提供する。	・ 国家公務員に求められる職業倫理と倫理保持上の課題 ・ 不祥事を起こさない職場風土を確立するための取組 ・ 相談・通報の仕組みを機能させるための方策 ・ 高い倫理観・使命感の保持に向けた国家公務員に対するメッセージ（有識者による講演及びチャット等による質疑応答）	全職員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和7年	12月頃	-	1時間程度	講演後、後日一定期間オンデマンド配信	約7000人	-	人事院	
54	60歳を控えた職員を対象とした講演会			○						○	国家公務員の定年が段階的に引き上げられ、豊富な知識・技術・経験等を持つ60歳以上の職員が、その能力をいかして活躍する重要性が高まる中、健康寿命の延びとともに、その能力を発揮できる機会と可能性を得た60歳以後も、自分らしく活躍するための気付きの機会を、60歳を控えた職員を含む全ての職員に提供する。	外部講師による講演会及びチャット等による質疑応答	60歳を控えた職員を含む全ての職員		○	○								○	希望・推薦	オンライン(双方向含む)	令和7年	9月	25日(木)13:30～	90分程度	1回	10,000人まで受講可能	Youtube(学びのひろば)	内閣人事局

※1 令和7年8月現在の計画であり、掲載内容については、今後、追加、変更又は削除が有り得る。

※2 各研修の詳細については、実施要領等により別途定める。